

施策No.	3-5-1	施策名	芸術文化活動の推進	施策主管課	部会名 人づくり・地域づくり 生涯学習交流課
<b>■内部評価について</b>					
①成果指標について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の項目は、施策の目指す姿に沿っているか。 →沿っている。</li> <li>・目標値の設定は、適切か。 →適切である。</li> <li>・他に考えられる指標はないか。 →市民芸術祭の参加者数・入場者数や、市民アンケートF-3の芸術鑑賞に関する項目を「年齢別」で捕捉し、若年層の状況把握を行う必要がある。</li> <li>・成果指標の達成状況について的確な分析を行っているか。 →行っている。</li> </ul>			
②施策を構成する事務事業について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか。 →若年層(特に中高生、大学生)の芸術文化に対する興味や関心を掘り起こす取り組みが不足している。一方、美術普及活動推進事業(街かど美術館)が無くなるのであれば、萬鉄五郎記念美術館企画展示事業は、施策No.3-5-2「先人の顕彰」への移動が妥当である。</li> <li>・目指す姿の実現に貢献している事業か。 →いずれの事務事業も貢献しており、評価や判断理由も妥当である。</li> <li>・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか。 →ない。</li> <li>・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか。 →芸術文化推進事業(文化会館担当)の一般鑑賞事業は、総事業費に入場が伴わないものについて、内容の精査や企画の工夫が必要と考える。また、市民芸術祭の入場者増加策を検討する必要がある。</li> <li>・他に考えられる事業はないか。 →若年層が芸術文化に興味・関心をもつたり、活動に参加しやすくなるような事業が必要である。</li> </ul>			
③施策の総合的な評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか。 →(今後の方向性)については、若者に対する「周知を図っていく」から更に踏み込み、芸術文化活動に「興味・関心を持ってもらう方法を工夫する」必要がある。</li> </ul>			
④シート記載内容について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の取り組み実績や事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか。</li> </ul> <p>【事務事業評価シートについて】</p> <p>→芸術文化推進事業(生涯学習交流課担当)の有効性について、「向上余地がある」との評価に対するコメントを読んでも、向上余地がどこにあるのか分からない。</p> <p>→芸術文化促進支援事業の有効性・効率性・公平性の評価について、○印の評価に対するコメントが、いずれも適切でない。有効性については成果の向上余地がどこにあるのか不明である。効率性・公平性については「要綱に基づいた支出」が必ずしも効率性・公平性の確保につながるとは限らず、説明として不十分である。</p>			